

台風、豪雨、猛暑と目まぐるしく変わる 9 月の天候の中で、いつの間にかすっかり朝夕に涼しさを感じるようになりました。体育祭が終わって一段落、ようやく落ち着いて授業に臨める日が戻ってきました。それでも中間試験や中体連の新人大会がすぐそこまで迫っています。また、それぞれの学年でも地域学習や防災の取組、人権学習など、行事の間を縫って、自分たちを高めるが学習が進められています。

## 全国学力・学習状況調査からみる朝明中生

本年 4 月 18 日に中学校 3 年生（小学校は 6 年生）を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が明らかになりました。今回の結果から見える朝明中の強み弱み、生活の実態についての特徴的なものを以下に紹介します。なお、該当学年のご家庭には 9 月 6 日付で詳しい分析結果とそれに基づいた今後の取組の方向をまとめた文書をお届けしました。

### ◆ 意欲はみられるが、自分の考えを表現すること・情報の活用は苦手

学力調査では、国語は全国平均を上回り、数学はほぼ全国平均並み、そして今回初めて実施された英語については全国平均をやや下回るという結果でした。

各教科ともに無回答率が全国平均と比べ非常に低く、意欲の高さを感じます。

国語については、「国語への関心・意欲・態度」の項目が全国平均よりも高く、そのことが学力へと結びついていると感じます。また、文章の中から正しい情報を捉えることができ、短答式の解答率は高くなっています。「書くこと」については高い数値ですが、「どのように書くと伝わりやすいのか」という観点においては少し低い数値になっています。

数学では、「見方・考え方」は 1.3 ポイント、「技能」は 6.4 ポイント全国平均を下回っていますが、知識・理解は 2.7 ポイント上回っています。領域別に見ると、図形分野では全国平均を上回っていますが、それ以外は下回っている。

英語はすべての観点において全国平均を下回っていました。短文を聞き、単純に解答する問題は高い正答率であるものの、自分の考えを表現したり、伝えたりすることに課題があります。また、基礎的な文法が定着していないところもみられました。「話すこと」においては、伝えようとする意欲は見られますが、問題の意図を理解して答えたり、正しく英語で表現したりすることに課題があるようです。



## ◆ 積極的な地域行事への参加を自分たちの将来へつなげたい

学習状況調査の学習面では、地域の行事への参加が 40.2 ポイント、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」の問い合わせに対する回答が 37.1 ポイント、全国平均を上回り高い値を示しました。これは、地域の方々や保護者のみなさんの温かいご支援やご協力もあって、子どもたちが多くの行事や活動を通して積極的に地域と関わる機会をつくっていただいているおかげであるといえるでしょう。また、授業での I C T を活用、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいること、道徳の授業や自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動への取組など、各教科の特性を生かした取組への理解も同様に高い値を示しています。



反対に「どちらかというと当てはまらない」と「当てはまらない」の合計が全国平均より高いポイントの項目の中では主なものに「将来の夢や目標を持っていますか。」「学校に行くのは楽しいと思いますか」「読書は好きですか。」「新聞を読んでいますか。」「数学の勉強は大切だと思いますか。」などがあげられました。

全体的にみた学校の特徴（県や全国との比較）としては、差異のある項目が少なく、平均的な状況にあるといえます。

## ◆◆◆ 今後の改善点

### 学校で

#### <国語>

- ・自分の考えを整理して書く場面をたくさん設けます。
- ・稚拙な言葉遣いの習慣をなくし、伝えたい内容を意識して相手に伝わる表現の工夫をグループなどで話し合うなどしながら、適切な言葉で伝える発表の場を設定します。
- ・説明文などの学習で内容をしっかりと捉えて要点をまとめるような活動を取り入れます。
- ・言葉一つ一つの意味を理解し、使いこなせるよう推敲・添削を大切にしていきます。



#### <数学>

- ・図形分野、関数分野の内容に課題があるため、具体物を使った指導を取り入れます。
- ・知識を活用していく力を身に着けさせるため、問題演習に時間を割きながら問題を解く過程を大切にする指導を行います。

#### <英語>

- ・授業の最初に、繰り返して英語を話す活動を取り入れます。
- ・学んだ文法を使った英文を使って、振り返りとして書く活動をします。
- ・スモールトークを使って日常的な会話練習をしていきます。

### 家庭で

- ・学校での学習の定着を図るために復習に時間をかけるようご指導下さい。
- ・食事、睡眠など、規則正しい生活リズムをつくるようご協力ください。
- ・引き続き、携帯電話やスマートフォン（ゲームを含む）などの使用ルールを各家庭で話し合う機会を設けていただくようご協力ください。